

シリーズ  
輝いてるね



にいつ 10.15



広報にいつは資源保護のため再生紙を利用しています。

善道町1にお住まいの田中富次（空穂）さんが、中央公民館の教養講座「書道教室」の講師として20年を迎えました。

田中さんは現在80歳。「公民館から講師の話があったとき、私みたいな人間が書を教えることに抵抗があったんですが……。あっという間の20年で、仲間づくりに役立った書道教室でした。教室の皆さんが書風にとらわれず、楽しんでいただければ」と話しています。今月の6日から8日まで、田中さんの門下生の皆さんが市民会館で作品展を開くなど、20年間で「空穂さんの輪」は大きく広がりました。『墨戯生涯』をこよなく愛する空穂さんは、これからも書の楽しみ方を多くの人に教えていきたいそうです。